

エステティシャンコース 先輩の卒業後…

人をきれいにしたいという気持ちが大切

接客をする中で日頃から、「寄り添う気持ち」を大切にしています。商品売ることを考え提案するのではなく、その人にとってベストな提案をすることが重要だと考えています。人をきれいにしたいという思いが「寄り添う気持ち」に繋がっています。また、社会人になり仕事をする上で **“誰かに教えてもらうのではなく、自分で考え行動すること”** がとても大切なことだと感じています。指示を待つのではなく自主的に動くことで仕事の進み方も変わってきます。社会人の基本的なこととして常に心掛けています。私の勤務している店舗では、幅広い年齢層の方が来店されます。それぞれの方に合った対応、会話が求められる中で、池坊で学んだお花やお茶の話で盛り上がることもあります。在学中に学んだことが、お客様との会話の引き出しとなり今に生きています。毎日が成長の日々でとても楽しく仕事ができています。



2020年3月卒業
株式会社ベレガ 勤務
エステティシャン

今春から入社…のはずが、コロナの影響により本格的にお仕事がスタートしたのも10月から。それでもすでにお客様から顔を覚えていただいているようでとてもうれしそうに話してくれました。「商品売ろうとするとお客様にそれが伝わってしまう、そうではなくお客様にとってより良い提案をすることが大切」と彼女の“お客様に寄り添い、きれいになっていただきたい！”という熱い思いが伝わってきました。

Interviewer's Voice

取材を通して、先輩方みなさんの仕事に対する想いや熱意をたくさん感じました。さまざまな業界で活躍されている先輩方ですが、“お客様に寄り添いたい！”という熱い想いは一緒です。お客様のことをすごく大切にされていて、喜んでもらうためには・・・、満足してもらうためには・・・とお客様の立場になり考え行動されています。その思いが伝わり「お客様からお手紙やお礼を言うだけでいいことが何よりもやりがいと喜びにつながる」と目を輝かせながらとてもうれしそうに話してくれた姿が印象的でした。

職種は全く異なりますが、一人ひとりがお客様のことを大切にされていることが伝わってきました。そして何よりも働く人自身が楽しみながら仕事をする大切さも教えてくれたように思います。